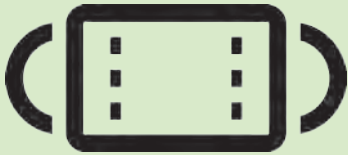


第3波終息を目指し、再拡大を阻止！

緊急事態宣言は解除されましたが、基本的な感染防止対策を前提に、感染リスクの高い行事（歓送迎会、新歓コンパ、花見の宴会、飲食を伴う謝恩会）の徹底回避をお願いします。

1 感染を防ごう

☑ マスクをしよう



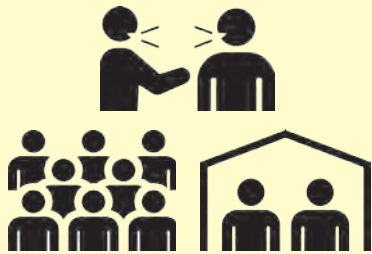
☑ 手を洗おう



☑ 手指の消毒



☑ 3密を避けよう



☑ 飲食は慎重に



☑ 旅行は少人数で



2 シトラスリボンで気持ちを示そう

～ご存知ですか？
シトラスリボンプロジェクト～



Citrus Ribbon
PROJECT

シトラスリボンプロジェクトは、新型コロナウイルス感染症に関係する差別や偏見をなくし、誰もが笑顔で暮らせる社会にしようとする運動です。市も、皆さんが笑顔で暮らせる

まちを目指して、このプロジェクトに取り組んでいます。

◆シトラスリボンを配布中

インフォメーション（本庁1階）、各支所、飛騨高山まちの博物館などでは、シトラスリボンを無料で配布しています（1人1つまで）。

☎ 問合せ 生涯学習課 ☎ 35-3155
FAX 35-3414

✉ shougaigakushuu@city.takayama.lg.jp

～ご賛同いただいた皆さんへ～

市がこのプロジェクトへの参画を発表して以降、多くの皆さんにご賛同いただきましたこと、心より感謝申し上げます。

市役所に手作りのリボンを届けてくださった方、医療従事者へ手書きのメッセージを届けてくれた小学生の皆さん、プロジェクトの周知にご協力いただいた事業者の方などの温かいお気持ちに敬意を表する次第です。

さて、このプロジェクトの発起人の1人である松山大学の甲斐朋香准教授は、小学生に向けてこのようなメッセージを発信しています。

「多くの人たちにリボンの意味を知ってもらえ、協力してもらえるのはとてもありがたいです。でも、いちばん大事なのは、つらいことに立ち向かっている人たちが今いる場所で安心して暮らせるようになること。そのために必要なのは、何よりもそんな人たちの近くにいる人たちがやさしい気持ちを忘れずにいることです。どんなまちならば、いろいろな立場の人たちにとって住みやすいか、そんなまちにするためにはどうしたらいいのか。職業や性別、国籍、社会的な役割や地位などを超え、一人の人間として大切なことをみんなで話し合ってみませんか」と。

新型コロナウイルスの感染収束には、もう少し時間がかかりそうですが、皆さんのやさしい気持ちがあれば、きっと乗り越えられるものと信じています。

引き続き、新型コロナウイルス感染症対策にご協力いただきますようお願いいたします。

高山市長 國島芳明

編集・発行／高山市総務部広報情報課

〒506-8555 岐阜県高山市花岡町2丁目18番地
TEL/0577-32-3333(代)
FAX/0577-32-7000 (市長室直通)
FAX/0577-35-3174 (広報情報課直通)

E-mail/kouhou@city.takayama.lg.jp

HP/https://www.city.takayama.lg.jp/
携帯用HP/http://mobile.city.takayama.lg.jp/
防災行政無線の内容は電話でも確認できます
☎0180-995-690